

SCPコマンド(Linuxでリモートファイル転送コマンド)

Linuxでローカルホストとリモートホスト間でファイルを転送する場合は、scpコマンドを使う。scpコマンドは「SSHプロトコル」を利用するので、暗号化されているので安心。尚、SSHコマンドでアクセス出来るようにしておく必要がある。

scpコマンドの使い方

```
$ scp [オプション] コピー元 コピー先
```

主なオプション

オプション	説明
-C	通信を圧縮する
-i 秘密鍵ファイル	RSAまたはDSA認証の秘密鍵ファイルを指定する
-P ポート番号	ポート番号を指定する
-p	オリジナルファイルの更新時間とモードを維持する
-r	ディレクトリ内を再帰的にコピーする
-v	プログレス情報を表示する
-1	SSH1を使用する
-2	SSH2を使用する
-4	IPv4を使用する
-6	IPv6を使用する

使用例

リモートホストからローカルにファイルをコピー

```
$ scp user@server:~/test.txt .
```

ローカルからリモートホストにファイルをコピー

```
$ scp test.txt user@server:~/
```

補足

- scpコマンドでは@の前にリモートホストに接続するユーザー名を指定。また、@の後に「ホスト名」または「IPアドレス」を指定し、の後にファイルパスを指定する。

参考

1. [scpLinuxでリモート・ローカル間でファイルを転送するコマンド](#)
2. [scp - リモートマシンにファイルコピー - Linuxコマンド](#)
3. [scp リモート・マシン間でファイルをコピーする](#)
4. [OpenSSH : SSH ファイル転送 \(Ubuntuクライアント\)](#)

From:

<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:

<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/ubuntu/command/scp-command>

Last update: **2026/07/28 13:16**

